

自由民主党議員団
埼玉県議会議員

松井ひろし

HIROSHI PRESS

未だコロナウイルスとの戦いが続いておりますが、皆様のご尽力により行動制限の無い日常を過ごすなかで、地元朝霞市では彩夏祭、県内各地でも伝統行事を開催することができました。県民市民の笑顔こそが、埼玉県の活力だと改めて強く感じた次第でございます。

引き続き「自由民主党の現職議員」として何事も諦めずに先手の提案・提言を続けて参りますので、ご指導よろしくお願ひ致します。



結果を出す政治

～私の想い～

経済活性化

元気で便利な埼玉県・朝霞市へ！

政権与党として実感できる原油高・物価高騰対策、中小企業支援を菅義偉前内閣総理大臣に要請し、臨時国会での補正予算成立に期待しております。埼玉県でも補正予算編成に取り組み、学校給食費補助、省エネ・再エネ設備投資補助が実施されます。9月定例議会に於きましても経済対策について鋭く提言していきます。県道における渋滞対策の予算獲得、朝霞台駅エレベーター設置、武蔵野線増便の実現に向け、自民党の人脈をフル活用し、大企業への働きかけを進めています。できなかったことが、前進するように訴え続けていきます。



地震・豪雨・災害に強く！

異常気象により各地で線状降水帯が発生し、豪雨災害の被害が出ております。残念ながら、現在の技術では台風のように事前に線状降水帯を予知することができません。首都直下地震の発生確率も高まる中、いつ発生するかわからない災害には危機管理体制が必要です。政府と連携して堤防強化主要道路の強靱化、

避難場所整備が急務であります。体育館など避難所に指定されている施設があっても非常用発電機やエアコンが設置されてなければ、真夏、真冬に発生したら耐えられません。まさに、やるべきことが山積しています。今後も危機管理防災体制をより強固なものにし、県民市民の生命・財産を守る提言を続けていきます。



安心して暮らせる地域づくり！

埼玉県は人口10万人当たりの医師数が全国ワースト1位の状況です。大学病院と附属医学部の誘致を急ぎ、医師の地域派遣協定を実現させるために活動しています。人口が増加している朝霞地区においても産院からシニア医療までの充実を提言し、「生みたい・育てたい・住み続けたい埼玉」の取り組みを継続しております。報道の度に胸が痛くなる「詐欺・虐待被害・孤独死問題」は身近で起こり得ると考えています。官民一体の孤立孤独対策を提言して参ります。

県政報告特別版

発行 埼玉県議会自由民主党議員団
埼玉県議会議員 松井ひろし県政事務所

県議会では2月定例議会で新年度予算案を審議して、最大会派の自民党県議団が中心となり可決・成立を行っております。

首都圏で直下型地震、異常気象による大雨などの大規模災害が発生した場合、全国から警察、消防、自衛隊の救助部隊や食料、生活必需品などの救援物資が集まることとなります。

緊急輸送ルートの確保を早期に確実に図るため、主要な市街地等と高速道路のアクセス強化、ネットワーク機能の向上、

道路情報ネットワークシステム、道路防災対策等を通じて安全性、信頼性の高い道路網の整備を図る必要性があります。



緊急輸送道路に対する取り組みでは耐震強化、地域防災計画や防災業務計画等で、緊急輸送道路の耐震強化を示し、その計画に基づき耐震性の向上などを図るよう提言してきました。また、緊急輸送道路の沿線における建物の不燃化、耐震化を促進し、地震による道路を塞ぐおそれのある建築物を少なくすることも必要です。液状化が想定される地域内の緊急輸送道路にあるマンホールについては、液状化による浮上防止対策を推進し、災害時における緊急通行車両等の通行を確保



すること、危険箇所の調査、発災後に応急復旧作業の協力が得られるよう、あらかじめ体制を整備することも不可欠です。

洪水予報河川及び水位周知河川に指定されている「新河岸川・黒目川」については、水防法第14条に基づき、想定する最大規模の降雨により河川が氾濫した場合には、浸水が想定される区域を洪水浸水想定区域として指定し、

指定の区域が浸水した場合に想定される水深、浸水継続時間等を公表することになっております。



河川整備計画に基づき、

洪水による災害発生の防止と軽減を図るため、県の改修目標である時間雨量50mm程度の降雨により発生する洪水を安全に流すことができる治水施設の整備を後押し、気候変動の影響による豪雨の激甚化・頻発化を踏まえ対策が必要です。

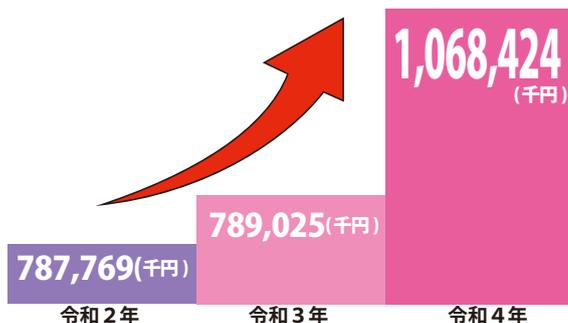


2019年
荒川・新河岸川



人命・財産への被害を最小化する為あらゆる関係者が協働で治水対策に取り組む体制を推進して参ります。

図 埼玉県県土整備部による朝霞市内の箇所付け予算額



254号バイパスなど基幹道路の整備、膝折町の急傾斜地崩落対策、黒目川、新河岸川などの河川整備は災害対策における「命を守る予算」だと強く求めてまいりました。

先輩議員、執行部の協力もあり、私が初当選させていただいた令和2年度予算から今年度における朝霞市内での予算も徐々に増やすことができました。



災害対策に終わりではなく、さらなる備えが必要だと考えておりますので、皆様からのお意見とご指導よろしくお願いいたします。

松井ひろしプロフィール

朝霞第七小・朝霞第二中出身。高校卒業後 家業を継ぐために専門学校を卒業。彩夏祭実行委員長を始め、地域ボランティアに力を注ぐ。

地域の発展には政治の決断が必要と考え、2019年埼玉県議会議員選挙に挑戦し初当選。現在は警察危機管理防災委員会に所属し、災害対策に取り組む。

好きな食べ物「アジフライ定食」

Instagram
活動報告配信中



松井ひろし県政調査事務所

〒351-0011 朝霞市本町3-4-17

TEL:048-483-4256 FAX:048-483-4257

メール: info@matsuihiroshi.com